



謹賀新年



【写真：長豊橋にかかる日の出】

2020年広報かわちバックナンバー



広報かわち
Kawachi

編集・発行
〒300-1392
ホームページアドレス
モバイル版アドレス

河内町役場秘書広聴課
茨城県稲敷郡河内町源清田 1183
<http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/>
<http://www.town.ibaraki-kawachi.lg.jp/mobile/index.html>

河内町モバイルホームページ
QRコード
※QRコードは読みとれない場合もあり
ますのでご了承ください。





河内町議会議長
服部 隆



誰もが希望の持てる 公平な町づくりを目指して



河内町長
雑賀 正光

令和3年の年頭にあたりまして、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルスの感染拡大によりまして、経験したことのない生活様式への変化や緊急事態宣言による経済活動、社会活動の自粛を余儀なくされました。伝統行事や恒例のイベントが延期または中止になり、外出自粛や営業時間の短縮などの影響で、大きな打撃を受けた業種もありました。しかしながら、このことが契機となりまして、テレワークやオンライン授業、ウェブ会議など、これまで目を向けてこなかったこと、見えていなかったことが見えるようになったのも事実です。

コロナ禍により出現したニューノーマルな経済活動や社会活動、コロナ

2021年の新年にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

町民の皆様には、平素より町議会並びに町政に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、議会を代表いたしまして厚く御礼申し上げます。

昨年は、令和初の新春を迎えたお祝いムードの中、新型コロナウイルス感染症があつという間に世界中に広まり、WHOがパンデミックを宣言し、一層の対策強化が求められました。日本各地でも感染が拡大し、緊急事態宣言が発令されるなど、学校の休校や在宅勤務を余儀なくされ、自粛要請を受けて店が次々と休業し、あらゆる分野において大きな影響を及ぼし、いまだ終息の見通しが立っておりません。

禍によって得られた知見やノウハウを、どのように社会の中に定着させ発展させていくのか、私たちは有史以来、災難や災厄を乗り越える度に新しい秩序を創り出し、そのことで今日の繁栄があるのだと思います。

日本全体が人口減少社会に突入し、多くの自治体は、少子高齢化社会への対応という社会構造の在り方をも揺るがしかねない問題に直面しています。地方創生は、特に出生率の低下に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持していくことを目的として、2014年に国が提唱し、各自治体は「総合戦略」を策定、地方創生を現実のものとするために、この「総合戦略」に基づいて独自の政策を実施してきました。

「消滅可能性都市」は単なる統計上の問題ではなく、現実として認識しなければならぬ問題です。各自治体は国の政策に一方的に頼るのではなく、国の制度を上手に利用し、既成概念にとらわれない発想と果敢に挑戦する心構えで地域づくりに取り組んでいかなければ、本当に生き残れないかもしれません。私たちは今、自治体の在り方や自治体による行政運営の歴史的にも大きな転換期に立たされているのです。

今年は、延期になっていました東京オリンピック・パラリンピックが

感染を広げないため、「ステイホーム」「ソーシャルディスタンス」などが呼びかけられ、「3密」が流行語に選ばれるほど、感染予防に対する意識の向上が図られました。

まだまだ長期的な取り組みを必要とする中で、一人ひとりが自分のできることを考え行動することが大切であり、感染リスクが高まる「5つの場面」に注意しながら、「新しい生活様式」への対応をお願いいたします。

また、この未曾有のコロナ禍において、異例づくめの米大統領選が行われ、史上最高となる投票率によって、民主党のジョー・バイデン氏が、共和党のドナルド・トランプ氏の再選を阻み、勝利を確実にし、「分断ではなく団結を目指す。」と訴え、コロナ対策を最優先課題とするなど、政権移行準備に取りかかったと報道されています。難題が待ち受ける中ではありますが、国際協調体制の早期再建を切望いたします。

わが国でも、時を同じくして経済政策に力を入れた在職期間7年8ヵ月という長きに渡る安倍政権から、菅首相が誕生し、新内閣が発足しました。新型コロナウイルス対策と経済の両立、デジタル社会の実現、活力ある地方創生等を掲げ、「自助・共助・公助」そして「絆」の社会像

開催されます。コロナ禍の中、どのように大会を運営していくのか、私たちは、世界中からやって来る選手や観光客にどのようなおもてなしができるのか、日本だけでなく、全世界が試されているような気がしてなりません。

町は、昨年「ブランド化支援事業補助金」の制度を立ち上げました。これは、地域資源を活用して町のイメージと結び付けた商品を開発し、町のPRに結び付けようとする事業者を応援するものです。私たちは、夢を見て、夢に向かい、夢を現実のものとすることで新しい「世界」を創り出してきました。この制度を活用して生み出された商品の中に「鬼滅の刃」をしのぐような大ヒット作が出たならば、どんなにか素敵なことでしょうか。

今年は、丑年です。牛は古くから大変だった農作業を最後まで手伝ってくれる働き振りから、丑年は「我慢」「発展の前触れ」になる年だと言われています。新型コロナウイルスにより、昨年同様、本年も耐え忍ぶ年になるかもしれませんが、静かに進むことで新たな発展へと繋げる年にしたいものです。

皆様には、この一年をご健康で過ごされますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。

を目指し、「国民のために働く内閣」として、新しい時代をつくり上げていくと表明された菅内閣の手腕に期待するところです。

今年は、昨年開催される予定だった東京五輪・パラリンピックが初の延期となり、7月23日に開催されます。大会を安心・安全に開催するため、政府、東京都、大会組織委員会の緊密な連携のもと準備が進められており、コロナ禍ではありますが、成功裏に終わることを願うばかりです。

本町においても、引き続き取り組みなければならぬ課題は山積しております。特に少子高齢化が深刻な問題になっていく中、農業後継者問題、子育て支援対策の充実、若者の定住促進が急務となっており、若者が定住したいまちとなるよう、子育て環境の充実など住民のニーズに応えるため、より一層の対策を講じなければなりません。

これらの諸問題に対し、我々議会一同、めまぐるしく変わる社会情勢を勘案しながら問題意識を共有し、町民の皆様の信託に応えられますよう努力を重ねてまいります。どうか今年も、相変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさついたします。